

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 第二江並「福寿苑」

目標達成計画

作成日：平成 23 年 9 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	○職員同士の馴れ合いの会話 ○小窓は、ほとんど使用していないが、不穩になられドアを開けられない利用者さんのみ夜間使用している。	○職員同士の接遇ある会話 ○小窓を使用せず、声かけにより対応できる関係を築く	○入社時からの挨拶の徹底 ○月1度の社内会議時に個人の反省文の提出と意見交換を行う ○日頃の声かけ時にドアを開けることの意味を常に会話の中に取り込む	6ヶ月
2	35	○夜間の災害対策訓練が実施されていない ○地域住民との協力体制がきずかれていない	○春秋の災害、避難訓練の実施と共に、想定外に対しての訓練の実施と、地域住民との協力体制の構築	○秋の夜間想定避難訓練 ○運営推進会議時、地域住民への参加呼びかけ ○職員会議時にて、地震、火災時の避難対策を練る	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。